

- 問1 豊臣秀吉が宣教師の国外退去を命じた際、布教活動を禁じる一方で、ポルトガル人らとの「南蛮貿易」については継続を認めました。秀吉がこのように、宗教と貿易を切り離して対応しようとした背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 富山県公立入試 類似）
1. 日本国内の仏教勢力を抑えるために、キリスト教の布教は制限したが、仏教徒が利用していた貿易ルートを確認したかったから。
 2. キリスト教が広まることで日本人が団結し、一向一揆のような反乱が起きることを恐れたが、同時に西洋の優れた武器や物資を手し続けたかったから。
 3. 宣教師が貿易の窓口となっていたため、国外追放をきっかけにオランダとの独占貿易に切り替えることを目的としたから。
 4. 幕府が定めた鎖国体制を強化するために、まずは宣教師を排除してキリスト教の影響力を弱める必要があったから。
- 問2 ヨーロッパ諸国の位置関係を示した資料において、「イベリア半島の西側に位置し大西洋に面した地点」に該当する国が行った、16世紀の日本との関わりについて述べた文として正しいものはどれですか。（2020年 大阪府公立入試 類似）
1. キリスト教のプロテスタントを広め、各地に教会を建設した。
 2. 浦賀に艦隊で来航し、日本に対して開国を要求した。
 3. 種子島に鉄砲を伝え、その後の戦国の戦い方に大きな影響を与えた。
 4. 長崎の出島において、オランダ語を通じて学問や技術を伝えた。
- 問3 1789年に採択されたフランス人権宣言において、行政の支出をまかなうための「共同の租税」が認められた背景として、当時の社会状況を正しく説明しているものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）
1. 国王が国民の私有財産を自由に没収できる制度があったため、それを正当化するために租税の概念が導入された。
 2. すべての国民に参政権が与えられていたため、納税の義務を廃止して自由な経済活動を促進しようとしていた。
 3. 三権分立が徹底されており、立法権を持つ議会が行政の支出を完全に停止させていた。
 4. 平民が聖職者や貴族を背負って支えるような不平等な社会構造があり、特権階級の免税特権が批判されていた。
- 問4 安土桃山時代、織田信長や豊臣秀吉の権威を象徴するように、城のふすまや屏風に金箔を多用した、豪華で壮大な絵画を確立した人物は誰ですか。（2022年 岐阜県公立入試 類似）
1. 菱川師宣
 2. 葛飾北斎
 3. 狩野永徳
 4. 雪舟
- 問5 16世紀半ばに種子島へ漂着した船に乗っていた人々によって、日本に鉄砲が伝えられました。この鉄砲を伝えた人々の国名と、その後、高度な金属加工技術を活かして鉄砲の大量生産を行い、商工業の発展とともに繁栄した都市の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）
1. ポルトガルと堺
 2. スペインと堺
 3. オランダと長崎
 4. イギリスと博多
- 問6 日本で江戸幕府が続いていた期間（1603年～1867年）に世界で起こった出来事として当てはまらないものは、次のうちどれか。（2024年 青森県公立入試 類似）
1. イギリスで名誉革命が起こった
 2. フランスで人権宣言が出された
 3. アメリカで南北戦争が始まった
 4. ドイツでルターが宗教改革を始めた
- 問7 16世紀後半における、日本とポルトガルを中心とした「南蛮貿易」の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれかを選びなさい。（2025年 島根県公立入試 類似）
1. 仏教を広めることを目的とした宣教師たちが、日本から茶や陶磁器を大量に買い付けた。
 2. 江戸幕府の鎖国政策により、長崎の出島においてオランダとの間でのみ行われた。
 3. 産業革命を経たイギリスから、機械製品や綿布が日本へ大量に輸出された。
 4. キリスト教の布教を伴い、日本からは銀が、ヨーロッパ側からは鉄砲や硝石などがもたらされた。
- 問8 ドイツで始まったルターによる改革運動がスイスなどの周辺地域にも波及し、従来のローマ教皇の権威を認めるカトリックとは一線を画すようになった新しい勢力は何と呼ばれるか。（2025年 北海道公立入試 類似）
1. プロテスタント
 2. ルネサンス
 3. 十字軍
 4. イエズス会
- 問9 16世紀のヨーロッパでは宗教改革が起こり、キリスト教のあり方が大きく変化しました。この時期に設立されたイエズス会の宣教師たちが、日本を含むアジア各地で積極的に布教活動を行った理由として、最も適切なものを選択してください。（2019年 広島県公立入試 類似）
1. ヨーロッパで勢力を拡大していたプロテスタントに対抗し、海外でカトリックの信者を増やして勢力を立て直すため
 2. 鎖国体制下の日本において、キリスト教の教えと日本の伝統的な仏教を融合させた新しい宗教を創るため
 3. 江戸幕府による朱印船貿易の制限に対抗し、キリシタン大名と協力して新しい貿易ルートを独占するため
 4. ポルトガルやスペインの軍事力を背景に、武士の特権を廃止してヨーロッパ型の封建社会を日本に導入するため
- 問10 日本列島の西端に位置し、朝鮮半島や中国大陆に最も近い九州地方は、古くから日本の外交・防衛の最前線でした。7世紀、百済を復興させるために軍を送った日本（ヤマト政権）が、朝鮮半島の白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗した後に、九州沿岸の守りを固めるためにとられた措置として最も適切なものはどれですか。（2016年 神奈川県公立入試 類似）
1. 大陸への遠征拠点とするため、肥前国の名護屋に大規模な城を築いた
 2. 東国から徴兵された兵士を「防人」として北九州沿岸などに配置した
 3. モンゴル帝国の侵攻に備え、博多湾の沿岸に石造りの防塁を築いた
 4. キリスト教の広まりを防ぐため、フランシスコ・ザビエルを国外へ追放した
- 問11 2007年に世界文化遺産に登録された石見銀山遺跡が、他の大規模な鉱山遺跡と異なり、国際的に高く評価された特徴としてふさわしい説明はどれですか。（2019年 三重県公立入試 類似）
1. 採掘された銀がすべて遣隋使や遣唐使の派遣費用として、大陸への支払いに充てられていた点。
 2. 鉱山の運営に必要な森林資源の保護に配慮するなど、自然環境と共生した生産体制が維持されていた点。
 3. 明治以降の近代化を支えるため、当時の最新技術であった製鉄業と一体化した巨大工場群が残っている点。
 4. 日本で初めて労働組合が結成され、賃金の上昇と労働時間の短縮が実現した発祥の地である点。
- 問12 16世紀のドイツでルターらが始めた宗教改革の影響により、カトリック教会は勢力を立て直すために海外布教を強化しました。この流れの中で、1549年に鹿児島に来航し、日本に初めてキリスト教を伝えたイエズス会の宣教師は誰ですか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）
1. フランシスコ・ザビエル
 2. ヴァスコ・ダ・ガマ
 3. ルイス・フロイス
 4. マルコ・ポーロ
- 問13 16世紀初頭にスペインの船団を率いて出発し、南アメリカ大陸の南端にある海峡を抜けて広大な海へと出た後、世界で初めてとなる一周の航海を成し遂げた人物を選びなさい。（2017年 岩手県公立入試 類似）
1. コロンブス
 2. アメリゴ・ヴェスプッチ
 3. バスコ・ダ・ガマ
 4. マゼラン

答え合わせ・解説

問1	答え 2 キリスト教が広まることで日本人が団結し、一向一揆のような反乱が起きることを恐れたが、同時に西洋の優れた武器や物資を入手し続けたかったから。	秀吉は、キリスト教徒が強固に団結することが天下統一後の支配の脅威になると考え、宣教師の国外追放を断行しました。しかし、当時は火縄銃の原料となる硝石や、中国産の生糸といった戦略的に重要な物資を南蛮貿易に頼っていたため、貿易の利益を失うことを避けるために宗教活動のみを制限しようと試みました。江戸時代の「鎖国」へと繋がる、キリスト教政策の初期段階の対応です。
問2	答え 3 種子島に鉄砲を伝え、その後の戦国の戦い方に大きな影響を与えた。	イベリア半島の西側に位置する国はポルトガルです。ポルトガル人は1543年に種子島へ漂着し、日本に鉄砲を伝えました。また、パンやカステラ、カルタなどの言葉に象徴される南蛮文化を日本にもたらし、当時の社会や生活に大きな影響を与えたことで知られています。
問3	答え 4 平民が聖職者や貴族を背負って支えるような不平等な社会構造があり、特権階級の免税特権が批判されていた。	当時のフランス社会の風刺画には、重税に苦しむ平民（第三身分）が、特権を享受する聖職者（第一身分）や貴族（第二身分）を背負って歩く姿が描かれるほど、身分間の負担の差が激しいものでした。フランス人権宣言は、こうした特権階級のみが有利な構造を否定し、国民全体で公的な支出を分担することを宣言しました。
問4	答え 3 狩野永徳	織田信長や豊臣秀吉が権勢を誇った安土桃山時代には、大名たちの富や力を誇示するために、城の内部を飾る豪華な障壁画が発達しました。狩野派の絵師である狩野永徳は、この「桃山文化」を代表する画家であり、金箔を背景に用いた力強い作風で知られています。雪舟は室町時代の水墨画、菱川師宣や葛飾北斎は江戸時代の浮世絵で活躍した人物です。
問5	答え 1 ポルトガルと堺	1543年に種子島へ漂着したポルトガル人によって、日本に初めて鉄砲が伝えられました。この新兵器は、自治都市として栄えていた和泉国の堺や紀伊国の根来などの職人によって国産化が進められ、大量生産されるようになりました。これにより、戦国時代の戦い方は騎馬戦から足軽による集団戦へと大きく変化しました。
問6	答え 4 ドイツでルターが宗教改革を始めた	ルターによる宗教改革の始まりは1517年であり、これは16世紀初頭の出来事です。日本では戦国時代から安土桃山時代にあたる時期であり、1603年の江戸幕府成立よりも前に起こりました。一方、イギリスの名誉革命（1688年）、フランス革命による人権宣言（1789年）、アメリカの南北戦争（1861年）は、いずれも江戸時代に含まれる期間に発生しています。
問7	答え 4 キリスト教の布教を伴い、日本からは銀が、ヨーロッパ側からは鉄砲や硝石などがもたらされた。	ポルトガルやスペインとの貿易は、カトリックの布教活動と密接に結びついていたため、南蛮貿易と呼ばれます。当時、石見銀山などで産出量が増大していた銀が日本の主要な輸出資源となり、軍事技術としての鉄砲や、その運用に必要な硝石が輸入されました。オランダとの出島貿易は17世紀以降の出来事です。
問8	答え 1 プロテスタント	ルターの教えが印刷術によって急速にヨーロッパ各地へ広がると、スイスのカルバンなどによる改革も加わり、カトリック教会に反旗を翻した人々は「抗議する者」を意味するプロテスタントと呼ばれるようになりました。これにより、キリスト教は旧教（カトリック）と新教（プロテスタント）に分かれることになりました。
問9	答え 1 ヨーロッパで勢力を拡大していたプロテスタントに対抗し、海外でカトリックの信者を増やして勢力を立て直すため	16世紀、ヨーロッパではルターやカルバンによる宗教改革が起こり、プロテスタントの勢力が急速に拡大しました。これに対し、カトリック教会側は自己改革を行うとともに、アジアや中南米といった海外への布教を通じて信者を増やし、教会の勢力を回復しようと考えました。この目的のために設立されたのがイエズス会であり、フランシスコ・ザビエルなどの宣教師が日本を訪れる背景となりました。
問10	答え 2 東国から徴兵された兵士を「防人」として北九州沿岸などに配置した	白村江の戦い（663年）での敗北後、ヤマト政権は唐や新羅による日本本土への侵攻を強く警戒しました。そのため、九州の統治拠点である大宰府を守るために水城（みづき）や大野城を築くとともに、主に東国から徴兵された兵士を「防人（さきもり）」として北九州沿岸の警備に当たせました。石塁の構築は鎌倉時代の元寇に対する備えであり、名護屋城の築城は安土桃山時代の豊臣秀吉によるものです。
問11	答え 2 鉱山の運営に必要な森林資源の保護に配慮するなど、自然環境と共生した生産体制が維持されていた点。	石見銀山は、森林を完全に破壊することなく、燃料となる薪や炭を確保するために計画的な植林が行われるなど、環境に配慮した鉱山運営が行われていました。このように自然と産業が共生していた歴史的背景は、現代の持続可能な開発の観点からも重要視され、世界遺産登録の大きな要因となりました。近代化の象徴である製鉄業と関連が深いのは、同じく世界遺産の「明治日本の産業革命遺産」に含まれる官営八幡製鉄所などです。
問12	答え 1 フランシスコ・ザビエル	ドイツのルターがカトリック教会の免罪符販売などを批判して始まった宗教改革により、ヨーロッパではプロテスタントの勢力が拡大しました。これに対し、カトリック側はイエズス会を結成してアジアなどへの布教を積極的に行いました。その創設メンバーの一人であるフランシスコ・ザビエルは、インドのゴアを経て日本にキリスト教をもたらしました。
問13	答え 4 マゼラン	スペインの支援を受けたマゼラン（マガリャンイス）の船団は、大西洋から南アメリカ南端の海峡を通過して未知の海に出ました。その海が非常に穏やかであったことから「太平洋」と命名し、最終的にフィリピンへと到達しました。マゼラン本人はフィリピンでの争いにより命を落としましたが、同行した船員たちが1522年にスペインへ帰還し、地球が球体であることを実証する世界一周を完成させました。